

ユウタとコハル

画：ゴハチ



暮らしの中の千夜一話

日曜の朝、時計の針は9時を指していた。私はすでに洗濯を終え、朝食の片付けも済ませている。ベランダに出ると、夫はまだパジャマ姿でコーヒーを楽しんでいる。「ねえ、そろそろ支度したら? 今日はお義母さんのところに行くんでしょ」「10時半に待ち合わせだから、まだ大丈夫だよ」のんびりした夫の返事に、私は少しイラっとした。この感覚の違いが、結婚して8年経った今でも理解できない。私にとって「時間に余裕をもつ」ことは思いやりだ。夫にとっては「今を楽しむ」ことが人生の豊かさなのだという。大学で出会った頃は何かにつけ「この人は自分と似ている」と思ったものだ。でも一緒に暮らし始めると、時間の使い方ひとつでこんなにも違うものかと驚いた。翌日、会社の先輩に愚痴をこぼした。「うんうん、分かる分かる!」と共感してもらえとばかり思っていたら「旦那さんにとっての“ちょうどいい時間”と、あなたの“ちょうどいい時間”が違うんじゃない?」と返され、私は言葉に詰まってしまった。そんなことなど考えたこともない。その夜、夫に聞いてみた。「どうしていつもギリギリまで準備しないの?」「準備する時間も含めて“今”なんだ。急かされると何かを奪われた気がするんだよ」



なんとも哲学的な話であるが、要するに私は効率を求め、夫は体験を大切にしたいのだろうか。次の週末、私はいつもよりゆっくりと朝の準備をしてみた。窓から差し込む光、風に揺れる青葉、鳥の声、コーヒーの香り。なるほど・・・これが夫のいう「今」の断片

なのだろうか。夫の感覚をすべて理解することはできないけれど、少しだけ夫の世界の時計の音が聞こえたような気がした。



今月のトピック：【おひとりさまツアー】

ひとり旅専用のツアーが人気を博しています。国内の秘境や離島のリゾート、お祭り鑑賞など充実したコースは多少、割高でもひとりで気兼ねなく楽しめると好評です。トルコや中東など海外のマイナーな国も添乗員同行で安心。参加者はかつて主流のシニア女性から 40～50 代にも裾野を広げています。旅行会社のさらなる企画力に期待です。



— 弊社のモットー —

私共はあなた様の想いに誠心誠意、奉仕致します。つまり、愚直に、真面目に、地道に、誠実に、謙虚に、スピード感を持ってことにあたります。

株式会社 エルfolk

〒733-0002

広島市西区楠木町 3 丁目 10-22

TEL : 082-230-8870 FAX : 082-230-8871

<https://www.tent-erfolg.co.jp>